

【2025年4月 第1回 対面&オンライン講演会】

●2025年4月3日(木) 14:00~15:30

講師： 大石 芳裕 氏（明治大学名誉教授）

演題： 「世界の食糧問題とアグリテック」

【概要】

世界的な人口増や気候変動だけでなく、戦争、紛争、政治体制の混乱、経済の衰退など人間の営みが大きな要因になっていることが多い食糧問題の解決策を、農業とテクノロジーから考察する。

【講師略歴】

1952年2月、佐賀県生まれ。九州大学大学院経済学研究科博士後期課程中退。日本流通学会元会長(現参与)、多国籍企業学会名誉会員、国際ビジネス研究学会。

フェロー、グローバル・マーケティング研究会代表世話人。経産省や農林水産省などの委員・委員長を歴任。

<参加希望の方へ>

ZOOM を使ったのオンライン参加となります。

下記の URL をクリックするか、ミーティング ID とパスコードを入れて参加してください。

視聴時は顔かお名前がわかるようにし、ミュートにしてご参加ください。

なお、ホストの方で記録のため録画いたします。（当日、開会1時間前から終了まで公開）

【2025年4月 第2回 対面&オンライン講演会】

●2025年4月10日(木) 14:00~15:30

講師：中島 俊輔 氏（一般社団法人日中科学技術文化センター事務局長、元日中経済協会北京駐在・有力メンバー）

演題：「私が見た最近の中国情勢と日本」

【概要】

中国への留学がまだ珍しかった時代から半世紀、日中関係団体に勤務した報告者が担当した交流事業などを振り返りながら、日中関係の行く末を考えてみたいと思います。趣味で撮った写真に記録された瞬間もご紹介予定。

【講師略歴】

長野県出身

1977年 長野県野沢北高等学校卒、

1977年 信州大学人文学部(東洋史学専攻) 1984年卒

(在学中の1980-1982 北京留学(北京語言学院-北京大学歴史系))

1984-2018 日中経済協会勤務、1992-1997 北京駐在

2019-現在 (一社) 日中科学技術文化センターに勤務

〔従事した日中間のプロジェクト〕

1990年以降、2008年まで経済界訪中団(日中経済協会訪中団)の中国要人会見の通訳を担当。

1992-1997 駐在期間中、対中グリーン・エイド・プランの対中連絡調整窓口担当。

1999-2002 日中3E(エネルギー、環境、経済)共同研究事業担当、慶應義塾大学と清華大学を主とした日中産学官共同研究。

2006- 日中経済討論会(大阪)共同担当。

2006-2018 日中省エネルギー・環境総合フォーラム 推進担当。

2009-2011 中国大都市周縁部における効率的・経済的水環境改善・水循環事業企画推進担当。

2014-2017 山東省淄博市における大気汚染対策協力事業担当。

2019-2024 中国政府派遣訪日公務研修団の受け入れ、ビジネス研修事業などを担当。

2005 年から現在まで、中国の水環境、日中水ビジネスに関心を持ち、中国側専門家や企業との交流にも取り組んでいます。

<参加ご希望の方へ>

ZOOM を使ったのオンライン参加となります。

下記の URL をクリックするか、ミーティング ID とパスコードを入れて参加してください。視聴時は顔かお名前がわかるようにし、ミュートにしてご参加ください。

なお、ホストの方で記録のため録画いたします。（当日、開会 1 時間前から終了まで公開）

【2025年4月 第3回 対面&オンライン講演会】

●2025年4月16日(木) 14:00~15:30

講師: **辻中 豊 氏**
(東洋学園大学学長、筑波大学名誉教授、元日本政治学会理事長)

演題: 「日本と中国の市民社会：15カ国比較調査の中で観察する姿」

【概要】

筆者は中国政治の専門家ではないが、世界の市民社会と利益団体を日本との比較を念頭に15カ国にわたって調査する過程で、北京大学公民社会研究中心チームとの共同作業によって、北京市、浙江省、黒竜江省を2001年~04年、09年~11年、2020年と3次にわたって調査する機会を得た。2013年の「7不講」通達ができる以前から、共産党政権下の中国で、しかも日本の研究費で社会(質問紙)調査することは不可能と考えられたし、実際これまで世界のどのチームもなしえなかった。この貴重な調査の過程での興味深いエピソードを交えながら、日本と中国の市民社会を、15カ国比較調査結果の中で観察する。また、市民社会の視角から、世界と日中の政治の現在と未来を展望する。

【講師略歴】

筑波大学教授、副学長 東海大学教授、副学長をへて現職。日本政治学会理事長(2014年 - 16年)。国際大学協会(Paris)理事(2012年 - 16年)等。

プロフィール <http://www.tsujinaka.net/> [辻中豊 - Wikipedia](#)

【主要著作】

『戦後日本の圧力団体』(共著、東洋経済出版社、1986年)

『利益集団』(東京大学出版会1988年、中国語版経済日報出版社、台湾版中日文教基金会)

Defending the Japanese State, (共著、Cornell East Asia Series, 1991)

『日本の政治』(共著、有斐閣1992年、2001年)(同書の韓国版)

Comparing Policy Networks: Labor Politics in the U.S., Germany, and Japan. (共著, University of Cambridge Press 1996)

『現代日本の市民社会・利益団体』（編著、木鐸社、2002年）（同書の韓国語版）

『現代中国の市民社会・利益団体』共編著、木鐸社、2014年5月

『比较视野中的中国社会团体与地方治理』編著 社会科学文献出版社 2016年

『政治変動期の圧力団体』（編著、有斐閣、2016年）

『現代日本の比較都市ガバナンス・市民社会』（共編著、木鐸社、2021年）

『21世紀世界の市民社会・利益団体』（編著、木鐸社、2025年）

Neighborhood Associations and Local Governance in Japan, co-authored) [Routledge](#), 2014.ほか多数。

<参加ご希望の方へ>

ZOOM を使っての参加となります。

下記の URL をクリックするか、ミーティング ID とパスコードを入れて参加してください。

視聴時はお名前がわかるようにし、ミュートにしてご参加ください。

なお、ホストの方で記録のため録画いたします。（当日、開会 1 時間前から終了まで公開）

2025 年 4 月 第 1 回【21 世紀アジア塾】講演会

(講演委員会と共催)

●2025年4月18日(金) 14:00~15:30

講師: 結城 隆 氏 (多摩大学客員教授)

演題: 『中国観察報告』から「全人代を読み解く」

【概 要】

【講師略歴】

福島県郡山市出身。一橋大学経済学部卒。1979年日本長期信用銀行勤務。1999年ダイキン(株)工業経営企画室勤務。2013年から荒井商事(株)顧問。2021年から多摩大学経営情報学部客員教授として中国経済、ユーラシア論を講じる。『世界経済評論』などに寄稿。

<参加希望の方へ>

ZOOM を使ってのオンライン参加となります。

下記の URL をクリックするか、ミーティング ID とパスコードを入れて参加してください。

視聴時はお顔かお名前がわかるようにし、ミュートにしてご参加ください。

なお、ホストの方で記録のため録画いたします。(当日、開会 1 時間前から終了まで公開)